

韓国併合100年の今年

・私たちに問われているものは何か・ 8・22 森正孝 講演会



氏名 尹東柱(ユン・ドンジュ)

尹東柱(ユン・ドンジュ) 1917年11月、大正8年、朝鮮京城(現ソウル)で誕生。第二次世界大戦中、日本軍に徴用され、戦死。遺族は、日本に滞在し、生活を送る。

序詩
死ぬ日まで空を仰ぎ
一点の恥辱なきことを
葉あいにそよ風にも
わたしは心構へだ
星をうたつて
生きとし生けるものをいとしまねば
そして私に与えられた道を
歩みゆかねば
今宵も星が風に吹き飛ばされる
(伊吹郷記)

1941年11月20日

「身近な国だけでなく意外に韓国について知らないよ」
「日本になぜ多くの韓国人や朝鮮人が住んでいるのか」
「朝鮮人学校の高校無償化除外問題もあつたね」
「日本と北朝鮮は国交が開かれていないんだよ」
「拉致問題もあるけど」

本が朝鮮から強制連行して来た人の方がずっと多いよ。
でも、こんなことも知りたくない。
伊藤博文はなぜ安重根に殺されたか？
なぜ強制連行があつたか？
従軍慰安婦は業者がしたことではなかったか？
朝鮮語の使用禁止や、創氏改名(日本名に変える)をなぜ強制したか？
植民地化は韓国の発展に役立ったか？
戦後生まれの私たちは過去の歴史に対して責任はないか？
じゃ、この講演を聞きませんか？
私たちは最も近いこの国のことをほとんど知りません。
今年には日本の朝鮮植民地化から百年目。日本が韓

森正孝さんは中国ハルビン市科学技術局客員研究員で、韓国強制併合百年静岡共同行動代表世話人、イラク自衛隊派兵静岡連憲訴訟事務局長、九条を世界へ！平和市民ネットワーク事務局長、七三部隊の研究を長く続け、映画「語りななかつた戦争・侵略」も制作されています。

講演会は 八月二十一日(日) 一時半から四時まで
三島市民生涯学習センター 三階講義室
入場無料
お問い合わせは 加土井 975-2855

いつもは原発や放射能の問題を取り上げていますが、今回は電磁波のお話です。
私たちが毎日の生活でたくさん使っている電化製品から出ている電磁波が、私たちの体に悪いものではないか？という話を聞いたことがある人も多いのではないのでしょうか？
電磁波とは？
電気が流れている場所、電線、電機器具など、電磁波が常に発生しています。

わたくしたちの生活と電磁波

原発はいらない電子レンジ(編) 電子レンジ

この「電磁波」は、内側から温めています。火を使わずに加熱できる外側が熱くなりません。自然界では内側から熱くなるという現象はありませんが、振動による加熱によって栄養が破壊されるだけではない物質が変化するといわれています。
最近では「電子レンジで調理する」というような本が出版されています。電子レンジ調理の調理器具もたくさん売られています。
「電子レンジで調理する」という本が出版されています。

ある野戦重砲兵の物語(12)

秋元実
ビルマ占領作戦を終え、中国雲南省のサルウイン河、中国名で怒江のほとりに休息している三島野戦重砲兵第三連隊を指揮する中野大佐は、乗用トラックをマンダレー街道を三百キロ北上し、やがて最初の宿泊地のトンゲーに着きました。徹底的に破壊されたその戦禍の町で、生まれた初めにわたしたちは、「慰安婦」といわれた女性の一群に出会ったのであります。

どうする？大赤字静岡空港

静岡空港開港1年 県民集会
赤字はもと4億8千万円
FDAが転んだ時が空港の終わりです。
8月29日(日) 14時~16時
会場 東海軒会館 JR静岡駅南口近く 6Fホール
講師 五十嵐敬喜氏(法政大学教授)
主催 空港はいらない静岡県民の会
TEL&FAX 054-635-2791

児童文学を語る会からのお知らせ!
6月から、毎月第2・第4日曜日
13時25分から13時35分まで
『VOICE CUE』(FM77.7MHz)
『まちかど文学散歩』で児童文学を語る会のメンバーが交代で児童文学を紹介。正味7、8分ですから著者とあらず、読みどころ、感想など簡単にしかお話できませんが、時間の許す方、関心をお持ちの方ちょっと耳を傾けてください。
8月は戦争平和を描いた作品で、8月9日は今西祐作「ヒロシマの歌」を山口康司

「平和のための戦争展」特別企画
講演会
韓国併合100年の今年
私たちに問われているものは何か
私たちに問われているものは何か
韓国 朝鮮と真の友好と信頼
そして平和の未来にむけて
講師 森正孝氏
日時: 8月22日(日) 13:30~16:00
質問意見交換の時間あり
会場: 生涯学習センター・3階 講義室
戦争展と同じフロア
連絡先: 憲法9条を守る三島市民連絡会
TEL:055-975-2855 加土井六郎

2010年
平和のための戦争展
憲法9条を生かし
平和な未来を!
8月19日(木)~24日(火)
19日(木) 午後1時~午後8時
20日(金) 22日(日) 午後9時~午後8時
23日(月) 休館日
24日(火) 午前9時~午後5時
会場 三島市民生涯学習センター 3階キキョウ
〜語り継ぐ戦争〜
20日(金) 午後9時より
* 遺留品展示 相田新一さん
* 韓国併合100周年 * どうする安条条約 * 9条こそ宝
* 核兵器のない世界を! * 核不拡散条約(NPT)再検討会議
* 子供と戦争 * ビデオ上映 - はたしのゲン 他 -
* 戦争遺品展
主催 核兵器をなくし平和をつくる三島市民の会
代表 土屋寿山 TEL 975-5313
後援 三島市・三島市教育委員会・三島市U自治会連合会

ねえ みんな 韓国ってどう思う?
「冬のソナタ」から始まった韓流ブームね」
「サッカーのW杯でも韓国は注目されたよ」
「グルメやショッピングに行くのに一時間、国内の観光地より近いわ」

「身近な国だけに意外に韓国について知らないよ」
「日本になぜ多くの韓国人や朝鮮人が住んでいるのか」
「朝鮮人学校の高校無償化除外問題もあつたね」
「日本と北朝鮮は国交が開かれていないんだよ」
「拉致問題もあるけど」

ボク大人だよ。
イヤな気持ちになることだってあるんだ。だから子供扱いされることも少なくなつたよ。お婆あけよつた時に、「お婆あけよつか」とか、他の人は握り寿司に、嫌なこととして「一番多かったのが、子供扱いされること」だった。

高年齢者の介護の現場でも人間としての尊厳を大事にするという意味から、「さな」と名前をきくと呼ぶようになっていっている。障がいを持つ人の場合、体力や知力は一人前には足りないかも知れないけれども、人として生きてきた歴史というものは健常者と同じだ。

そのとき わたしと緒だった所属部隊追及兵のなかには、中国での野戦を経験した三ツ星の召集兵もいたのです。慰安婦たちを見る、あつ、天好(テン)ハウ」と言い、さっそく女性というものを知ら

その後、野戦暮らしを続けている間に、女の扱い方を学んだ。わたしは特にティモール島駐留中、心の通つインドネシア人慰安婦と馴染みを重ね、戦後、彼女の話は、自分の従軍体験記の中で、何度の書かせていただきました。

にしない人も多いと思いませんか? 絶対安全と言えないものはなるべく避けたい。まずは知ることです。
夏が来て
赤い蝶々静かに舞いつづけてやがてゆるり彼岸へ帰る
私事ですが、二重親から高松まで来ました
可憐な顔をされたひとりをつかまえて、個室にしげこんで行きました。わたしも、まだ少女の肢体の線を残したひとりに誘われて部屋に入ったのですが、なにをどうしていいか分からず、ベッドに横になつた枕元に力だけ置いて、出てきてしまいました。